はとぽっぽ

令和８年７月 14 日（火）第６号
山滝小学校　校長室だより

教室の廊下や階段、ピロティに貼りだされている絵画や習字、ノートなど。どれも一生懸命つくりあげたことが伝わる素敵な作品だと感じます。

今、ピロティに「自学ノート」が貼りだされています。さて、「自学ノート」には、どのような良さがあるのでしょうか。担任の先生からもお話を聞いていると思いますが、校長先生は、次の4つの「力をつける」良さがあると考えています。

①身の回りから「考えてみたいことをみつける力」
②考えてみたいことを解決するために「何を調べるのかを探す力」
③調べたことや読んだ資料の中から、「大事な情報をみつける力」
④調べたことや読んだ資料の「情報をわかりやすくまとめる力」

お家の人たちも、仕事、健康、災害、物価高、毎日の食生活、そして、何より、みんなのこと・・・身の回りの考えなければならないことの中から、より良い方法をみつけて、工夫しながら生活しているはずです。

「自学ノート」に取り組むことで、大人になっても大切になる力をつけられますよ。知りたい、学びたいという気持ちを大切にして、「力」をつけていきましょう！

ご来校の際には、ぜひご覧ください！